

CLDN18.2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃/食道胃接合部/食道腺がん患者を対象としたゾルベツキシマブ+化学療法の初回投与量調節による安全性及び有効性を評価するランダム化第Ⅱ相臨床試験 (GENTLE-Z)

対象となるがん	切除不能進行再発胃腺癌、食道胃接合部腺癌
使用する薬剤	ゾルベツキシマブ、オキサリプラチン、レボホリナート、フルオロウラシル、カペシタビン
相	第Ⅱ相
治療ライン	一次治療
実施方法(治験のデザイン)	未治療のCLDN18.2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃/食道胃接合部/食道腺癌患者を対象として、ゾルベツキシマブ+化学療法の初回投与調節による安全性及び有効性への影響を評価することを目的とする。
UMIN / jRCT	jRCTs031240347
施設代表者	慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 平田賢郎
研究代表者	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 消化管内科 中山巖馬
進行状況	登録中
臨床試験に参加いただける患者さんの身体状況 (患者選択基準)	<p>以下の条件がすべて満たされている方、かつ除外基準に該当しない方</p> <ul style="list-style-type: none"> ①組織学的にHER2陰性CLDN18.2陽性の切除不能進行・再発の胃/食道胃接合部/食道腺癌であると診断されている ②上記に対する化学療法をまだ実施していない方 ③同意取得時の年齢が18歳以上である ④ECOG PSが0~2である <p>(注) 上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの試験に参加できないことがありますので、お問い合わせください。</p>